

平成17年度

金融教育フェスティバル分科会セミナー

～生徒が主体的に取り組む授業の工夫～

シミュレーションゲームと模擬商談を
活用した実践事例

東京都目黒区立第二中学校

三枝利多

今回の実践

1 今回の実践のねらい

家計のシミュレーションゲーム以後に、
どのような生徒の活動を取り入れていくことが
適切か

現在の単元設定の学習内容は、
『価格の働き』について学習場面が少ない

今回の実践

1 今回の実践のねらい

家計のシミュレーションゲームを通して
培われた生徒の課題意識を
更にたかめられるようにしていくため

現在の単元設定の学習内容は、
『価格の働き』について学習場面が少ない

今回の実践

1 今回の実践のねらい

価格によって消費行動が影響を受けることを、
実感させることができると考えた

ロールプレイングを取り入れた模擬商談

2 指導の流れ

目 標

経済に興味関心を持ち、経済活動の意義を一部理解する

経済活動が様々な条件の中で価格を考慮しつつ選択を通じて行われることに気づく。

2つのシミュレーション的な活動を通して経済活動への見方・考え方を広める。

2 指導の流れ

授業展開

家計についての基礎的な知識

家計のシミュレーションゲームの準備

家計のシミュレーションゲーム

家計の見直し

模擬商談の準備

模擬商談

まとめ



家計のシミュレーションゲーム 授業の様子



模擬商談の授業の様子

3 授業分析

授業展開

(1) 目標について

経済の導入単元として生徒が興味関心を持つ

経済における選択の重要性に気づく

経済活動への様々な見方・考え方を広げる

3 授業分析

(2) 指導計画

経済の導入としての効果

学習方法について

- A シミュレーションゲームの改善点
- B 「ロールプレイングを取り入れた模擬商談」の有効性

3 授業分析

- B 「ロールプレイングを取り入れた模擬商談」の有効性
 - a 商談による生徒の興味・関心の高まり
 - b 金額や情報の補足
 - c 価格の働き
 - d 家計のシミュレーションの段階からの意識の高まり
 - e 経済活動の現実的理解
 - f ロールプレイングの有効性
 - g 配慮すべき点

経済的見方・考え方の広がりについて

- A 気付きから意見や考えへ
- B 「選択」の記述の顕在化
- C 市場経済の基本的な考え方の理解
- D 経済活動の意義の実感的理解

今後の学習への課題意識の形成について

- A 大項目(2)「ア わたしたちの生活と経済」
後半部(企業、金融、職業、労働など)に関して
 - a 「企業に働き」につながる課題意識
 - b 「金融の働き、経済の循環」につながる課題意識
 - c 「職業や勤労の意義」につながる課題意識

今後の学習への課題意識の形成について

- B 大項目(2)「イ 国民生活と福祉」
(財政、消費者保護など)に関して
 - a 「財政」につながる課題意識
 - b 「消費者の自立」につながる課題意識